

神戸新聞社	神戸新聞の三好さんは、新聞がどのように作られているかや、新聞の構造について教えてもらいました。新聞の特長は網羅性、一覧性、信頼性、保存性の4つがあり、普段何気なく家のテーブルの上に置かれている新聞に多くの特長があることが知れた。
神戸新聞社	三好さんのお話を聞いて、普段はニュースをネット記事やテレビで知っていたので、新聞を使うことがなかったけど、記事は逆三角形を意識していることや新聞の見方の話を聞いて少しでも読んでみようかなと思いました。
神戸新聞社	初めて神戸新聞社について詳しく話を聞かせてもらいました。知らないことがたくさんあってとても面白かったです。特に新聞の形成の仕方です逆三角形の話を聞いた時にはそのような工夫がされているから新聞は読みやすくなっているんだと思いました。とても面白かったです。ありがとうございました。
神戸新聞社	新聞は最近読んでなかったし、新聞を作り手の視点から読んだことがなかったの、今回の神戸新聞社の方の講演会はとてもためになった。ニュースはいつもSNSやテレビで知っているけれど、SNSだと本当のことなのか、フェイクのものなのかわからなくて怪しいなと思うことがあるので、新聞をネットで見れたら手軽に正確な情報を知ることができるのでいいなと思いました。逆三角形の記事については、よく考えてみると多くの記事がそうになっていると思ったしすごいなと思いました。
神戸新聞社	私は普段新聞を読む機会があまりなく最後に読んだのも小学生の頃くらいなのですが、三好さんのお話を聞いて新聞だとフェイクニュースやデマなどに騙されることはないし、確かに見出しだけである程度の情報を瞬時に知ることが出来る点においていいなと思いました。機会があれば読んでみようと思います。
神戸新聞社	僕は普段新聞を読まないの、今回新聞について知れてよかったですと思います。また、新聞と聞いてたくさん文字があって読みにくそうだなと思ったけれど実際は見出しと前文だけでもざっと読むだけで大まかな内容を理解できるので、時間があれば実践してみようと思いました。
神戸新聞社	新聞は私の家ではとってなくて、あまり身近なものではなかったのですが、今回のお話を聞いて新聞の良さについて知れました。特に印象的だったのが、新聞では興味のある分野だけでなく様々なことを知れて全部読む必要はないということでした。これから大学入試や就活があるのでその時のためにも新聞を見ておく必要があるし、フェイクニュースに騙されないためにも読んでみたいと思いました。
神戸新聞社	今まであまり新聞を読んだことがなかったけれど、前文や見出しを見ればある程度内容がわかると聞いて、それほど難しいものではないのだと思いました。また、1月1日の能登半島地震で29年前の阪神淡路大震災のことを思い出した人が多いそうです。
神戸新聞社	神戸新聞社は何回も講演を聞いたことがあったけど、講演者さん自身の話を多く聞けて、初めてのことを聞けて良かったです。震災にまつわる話をたくさん聞けて、興味深かったし、生の話がとても面白かったです。また聞きたいです。
神戸新聞社	今日の講義を聞いて、新聞を読んでみようと思いました。僕は字を読むのが苦手だけど、ニュースの大まかな内容が見出しや前文で簡単に説明されているので、見出しだけでも読んでみようと思いました。また、記事の書き方についても学べました。これからは5w1hを意識して具体的に書こうと思います。とても有意義な時間でした。
神戸新聞社	新聞を作る工程で大切にしていることがたくさんあって、特に取材の部分に関しては、新聞を作る上で一番重要となると思った。号外についても、地域別にあることや正式な名前についても知ることができた。各地域の号外を集めてみるのもすごく興味深いなと思った。ネット時代である今、嘘の情報に惑わされるようなことがないように教えていただいた事実の裏付けがあるかを注意してみたいと思った。
神戸新聞社	最近起こった能登半島地震やちょうど数十年まえに起こった阪神淡路大震災を通してフェイクニュースを見極める大切さを学ぶと同時に被災地の方や周囲をだましたところでなんの利益も発生しないのになぜそんなことをするのか理解できてもらいたくないと感じました。

神戸新聞社	昔から身近なものとしてあった新聞の情報が、ネットニュースと比べた時に以下にわかりやすく簡潔にまとめているか、そしていかに情報が正確であるかの信用性を改めて確認することができた。ネットにはどこの誰が出したかもわからない情報に対しての過度な信頼を寄せる人々や、その情報によって迷惑を被る人々が多数いる。その点でも新聞は現代にもまだ必要であり、十分な価値があると思った
神戸新聞社	新聞を作るときの大切さがわかりました。一つ一つの文にたくさんの思いがあるんだなと思って感動しました。阪神淡路大震災の反省を生かすことが出来ず能登半島地震の死者を出してしまったことを後悔していることがわかりました。能登半島は阪神淡路大震災よりもマグニチュードが大きかったことを初めて知りました。その時に私はテレビも新聞のぜんぜん読まないことを反省しました。また、新聞は見出しが大事だなと思いました。もし私が新聞を読むとなると絶対に見出ししか見ないからです。そこも含めて新聞について詳しく知ることができた一時間でした。ありがとうございました。
神戸新聞社	自分は新聞と聞くと文字数が多く、読むのに時間がかかってしまうものだというような主観的イメージがあったけれど今回の話の中で見出しや前文だけでも読むと物知りになるということを聴き、新聞に対するじぶんが勝手に作っていたかたいイメージのようなものが少し晴れたような気がした。
神戸新聞社	個人的に印象に残った話は、フェイクニュースの見分け方についてです。最近、フェイクニュースが増えてきているというニュースをたびたび聞くことがあります。例えば、ライオンが住宅街に現れたことや、能登半島の地震で「生き埋めにされている」などどうそのツイートをおこない、消防車や救急車を無駄に出動させたりというようなことが起こっています。 また、一番信頼できるメディアが新聞だと聞き、感心しました。三好さんの話を聞いて、阪神淡路大震災が起きた時も毎日新聞をだしてくだっており、感心しました。
神戸新聞社	私は正直、新聞はネットニュースに切り替わるべきだと思っていました。しかし、文字を見える形でものとして残すことの重要性が新聞にはあるんだとこの分科会を通して知ることができました。神戸新聞社の方にはこれからも正確で素早い情報の発信を続けてほしいです。
神戸新聞社	授業、講演は内容が深くてすごくわかりやすかった。阪神淡路大震災、石川県能登地方のじしんをとおして様々なことを学ぶことができた。今の時代そこから中にあふれるフェイクニュースへの危機感を知りました。
神戸新聞社	私は新聞をあまり読んだことがなかったけど、今回のおはなしを聞いて新聞のよさを知れました。例えば、特に私たち高校生は情報を得るのはネット中心で、ネットは様々なデマがありそれを自分で見分ける必要があるけど、新聞は本当のことしか書いていないのでその必要はないことですm
神戸新聞社	普段私はあまり新聞は見ないけれどこうして学ぶと新聞というのは他の情報よりも正確で正しいんだなと思いました。また人が見てすぐに理解できるような記事を作るような工夫をしているんだなとよくわかりました。私はスマホで情報を得ることが多いけどこれからは新聞も見ても情報を得るような意識を持ちたいなと思いました。
神戸新聞社	新聞は見出しが大切であり、また取材や記事では5w1hをベースにしていくとわかった。 また事実の裏付けを掲載し、新聞を人目で見て内容がわかるように要約してまとめることが大切だとわかった
神戸新聞社	今の時代はネットが発達して新聞のメリットがあまりわからなくなってきたが新聞は見出しをみればだいたい情報がわかるのがいい点だと思った。いろいろな情報をみてどれが正しいかを自分で考えていくことの大切さがわかったと思います
神戸新聞社	正直に言うと普段はあまり新聞を読まずほぼテレビとネットニュースで情報を得ていましたが今回の講義で新聞に興味を持つようになりました。確かに新聞は一回読み始めるとずっと文字を追っていきたくなくなるような魅力があります。全部読むのはつらいと思いますが、見出しや全文だけでも毎日読んで自分の好きな話題でも見つけようと思います。ありがとうございました。

神戸新聞社	自分の家は神戸新聞ではないのですが新聞を取っていて少し前までは朝ご飯を食べるときに毎朝読んでいたのですが最近は朝が忙しくて読まないまま家を出たりスマホを見たりしてしまっていたのでこの分科会での三好さんの話を聞いてもう一度新聞を読む習慣をつけたいなと思いました。
神戸新聞社	私自身家で新聞をとってなくて、情報はニュース番組でしか見ないけれど、新聞の見出しや本文は凄くまとまっていて、思っていたより読みやすそうだなと思いました。普段から本以外で活字を読む機会があまりなかったけれどこれを機に新聞にも触れる機会を増やしていけたらいいなと思いました。
神戸新聞社	僕の家は新聞を取ってなくて、新聞とはあまり関わりがなかったけど、今日の講演で新聞の魅力(作り方や記事について)を知ったりネットニュースにはフェイクニュースが多いことを知ったりしたので今まで気づかなかった新聞のいいところを知ることができて読んでみたいと、思いました。
神戸新聞社	神戸新聞社は私が小5の時の社会科見学で一度本社へといったことがあるのですが、その時には聞けなかったお話も聞くことができるとも勉強になりました。私は駅前などで配っている号外をまだもらったことがないので一度もらってみたいなと思いました。
神戸新聞社	自分たちは、父の店でしか新聞を取ってないんで、基本的にネット情報で情報を得ていたんですけど、今回の公演で、新聞にはフェイクがなく、新聞社の役割は信頼できる情報をとどけることと、人名と人権を守ることであるということが学べて、新聞に興味を持つことができ、これから読んでみようかなと思いました。小学生の時、学校が本社のすぐ近くだったこともあり、神戸新聞社に一度見学に行ったことがあるんですけど、その時よりも興味が湧きました。
神戸新聞社	震災の話詳しく聞いて改めてとても大変でしんどかったんだなと思いました。あと1分でも分を付け足すと聞いてすごく大変だなと思いました。新聞は普段読まないの、また機会があったら読んでみたいです。
神戸新聞社	新聞は家でとっていないため、目にするのがあまりないが、ネットニュースの話で、SNS上ではデマやフェイクニュースがあると聞き、自分も知らず知らずのうちにそういったものを信じてしまい、またほかの人に広めてしまっているかもしれないと思い、不確かな情報の恐ろしさを知った。その点、新聞は事実の裏付けをしてから載せていると知り、ネットの情報ばかりでなく、信頼できるところからの情報をもっと見るべきだと改めて感じた。
神戸新聞社	I was impressed with your opinion that If we have some friends living in foreign country, we do not attack other country. I realized it is because there is international course at fukiai. I would like to have some friends and know a lot of cultures for peace.
神戸新聞社	普段新聞を読む機会があまりありませんが、今回の講義で新聞への興味が広がりました。特に新聞の読み方やフェイクニュースの見分け方などは私が持っていない新しい視点が得られました。新聞の作られ方を具体的に学んだことで、これから新聞を見る機会があれば新聞を見比べ、情報価値の違いなどを発見していきたいです。この度はこのような貴重な機会に巡り合えたことに感謝申し上げます。
神戸新聞社	新聞の作り方や特徴について詳しく教えていただき、とても勉強になりました。特に、能登半島地震と阪神淡路大震災の時の新聞の役割については、深く感動しました。新聞は災害の情報や支援の方法を伝えるだけでなく、被災者の声や思いを届けることで、社会とのつながりを強めることができるということを知りました。新聞は私たちの生活に欠かせないメディアだと改めて感じました。
神戸新聞社	お話を聞いて、まず新聞を作っている人たちはすごいなと感じました。また、三好さんが挙げていた記事を書く上で大切なことは僕たちの生活にも生かせると思いました。普段あまり新聞を読まず、文字を読むことが苦手な僕でも新聞を読んでみようと思いました。
神戸新聞社	新聞の作り方や構成を学び、新聞にネットニュースとは違う重要性を感じた。新聞社は情報を伝えるだけでなく、正しい現実を知ってもらうことで平和を目指そうという意識を広めることを目標に頑張っている所に大きな責任を感じて素敵だと思った。
神戸新聞社	うちでは新聞を取っておらず、なかなか触れる機会も少ないため新聞の味方とか何も考えてなかったのですが、今回の公演で新聞社の大変さや新聞の読み方を学ぶことができたので、コンビニなどで、実践したいなと思いました。

神戸新聞社	今年に起こった地震と29年前に起こった地震に共通点が多いことに驚きました。不得意な分野こそ新聞から取り入れるという言葉が印象に残りました。最近SNSの時代なのでネットで情報を取り入れるけれど、苦手な分野から逃げずに情報を取り入れたいです。新聞記者になった理由が、有名人に会えると思ったからだという理由に驚いたけれど、自分のやりたいこと好きなことを貫いたほうが長く楽しく仕事ができるようになるのかなと思いました。そんな仕事に就けるように今から自分の好きなことを探しておきたいです。今日なお話ありがとうございました。
神戸新聞社	家で新聞を取っていなかったのであまり新聞について知りませんでした。わかりやすくまとめて教えてくださったので、理解することができました。新聞はどんどんとる人が減っているけど、SNSではできない信頼性や正確性があることがわかりました。
神戸新聞社	あまりなじみのない新聞について教えていただきましたが、授業を通して新聞の情報の正確さや素早さ等のメリットを聴いてとても興味をもつことができました。また新聞は最初の一面を読むだけでもその新聞が伝えたい内容を代替知ることができるなんて聞いてとても驚きましたが、パワーポイントの新聞の切り抜きの見出しを見ると確かに内容が分かったのでもすごいことだと思いました。それと新聞の作り方や構成で「逆三角形」を意識していると仰られておられてそれによって情報が始めに結論から展開されていて最後まで読まなくても伝わる文章、もし急に大ニュースが入ってきても対応できるように考えられていて感心しました。そして新聞一部作るのにも記者や編集する人、印刷や配達などたくさんの人によつて的確な情報を伝えられていると知ることができました。本日はありがとうございました。
神戸新聞社	私はニュースを主にテレビで見ているので祖父母の家に行ったとき以外は新聞に関わる機会が全くありませんでした。あの見出しや全文にあれだけかんがえられて作られていると知りませんでした。特にフェイクニュースの話が印象に残っています。今はフェイクニュースがあちらこちらにあつてその情報を取捨選択しながら生きていかないといけないのでフェイクニュースの見分け方がためになりました。
神戸新聞社	新聞は間違えた記事を書くと読者から間違いを指摘されて、なぜ間違えたかなどを書いた紙を提出しなければならないので記事に信頼性があつていいなと思いました。また、逆三角形方式で記事を書いているので締め切りギリギリにビッグニュースが飛び込んできても無理やり入れ込むことができるという話がとても面白かったです。今回の講演を聞いて新聞を読みたいと思いました。